吉川市庁舎跡地福祉の拠点整備検討事業 (埼玉県吉川市)

吉川市の紹介



面 積:31.66平方キロメートル

広がり: 東西4.2キロメートル、南北8.0キロメートル

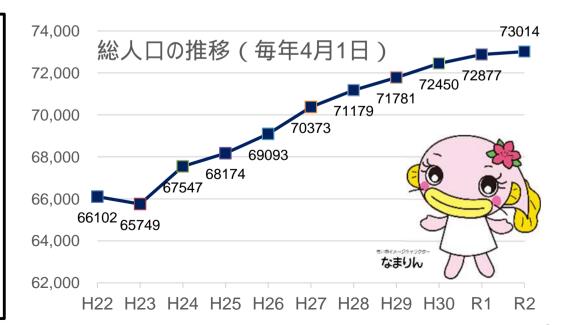
総人口:73,043人(2022年4月1日現在) 世帯数:31.403世帯(2022年4月1日現在) 吉川市は、埼玉県の東南部に位置し、自然豊かな田園風景と快適な住環境が広がるまちです。

東は江戸川を挟み千葉県野田市と流山市に、西は中川を挟んで越谷市・草加市、南は三郷市、そして北は松伏町と、それぞれ境を接しています。

古くからなまず料理が親しまれた「なまずの里 よしかわ」では、料理だけでなく吉川駅前の「金のなまず」のモニュメントや、市のマスコットキャラクター「なまりん」など様々な形で「なまず」に出会うことができます。

都心から25km圏内という好立地に加え、近隣には越谷レイクタウンやららぽーと新三郷といった大規模商業施設も多く、さらにみどり豊かな自然環境にも恵まれ、子育て層などの定住先に選ばれるまちとなっています。

また、現在、JR吉川美南駅周辺の開発を計画的に進めていることから、今後も人口増加を見込んでいます。



これまでの経過と跡地利活用方針

■ 令和元年5月 築50年経過した庁舎を解体(新庁舎は新たな場所に建設・移転)

旧庁舎跡地は、売却せず、利活用することとし、庁内検討してきた。

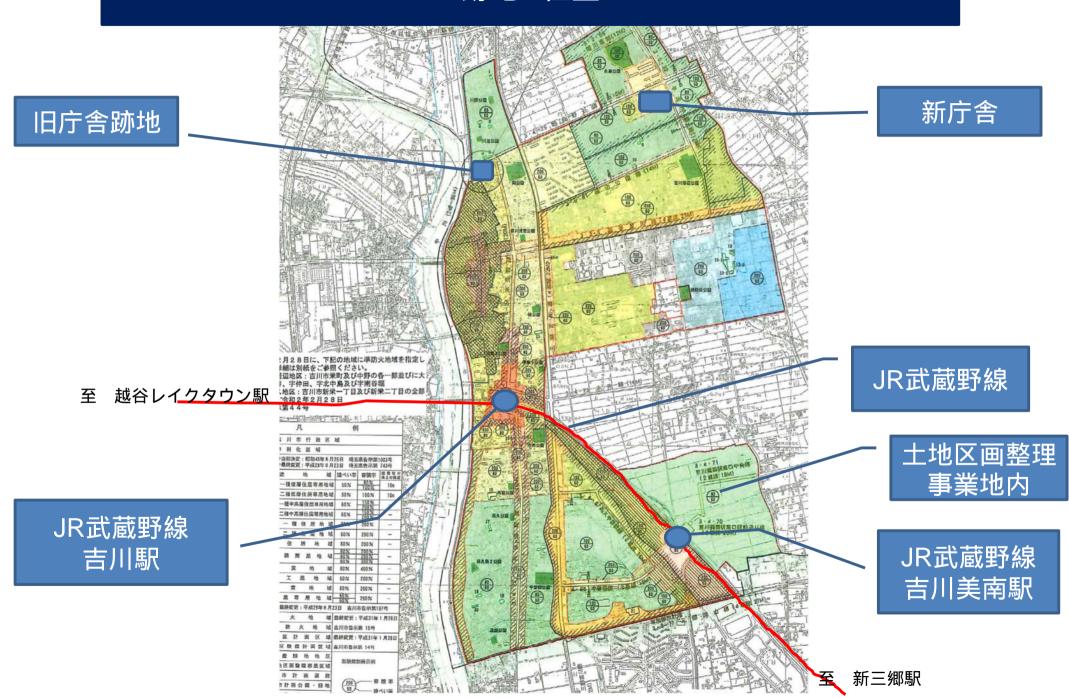
■ 令和元年11月 旧庁舎跡地利活用方針

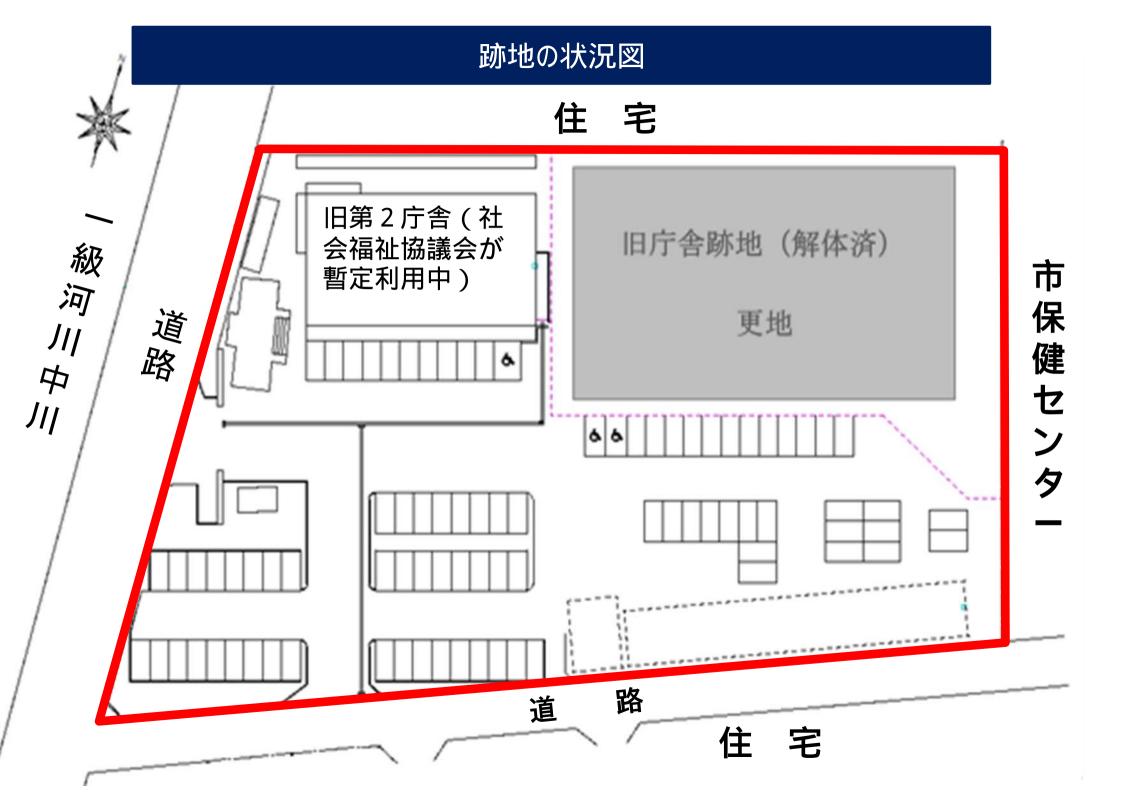
地域コミュニティを支える 「福祉的拠点機能」が必要

民間の活用を検討 (財政的に市単独建設は困難) ■ 令和4年度

現在、「吉川市庁舎跡地福祉の拠点整備基本構想」を策定中

跡地の位置







庁舎跡地の基礎情報・ 条件

■ 庁舎跡地概要

所在地 : 埼玉県吉川市吉川二丁目1番地1

最寄り駅 : JR武蔵野線 吉川駅から徒歩20分(バスもあり)

敷地面積 : 7,181.16㎡

土地利用上の制約:第1種住居地域、建蔽率60%・容積率200%

所有者 : 埼玉県吉川市

■ 敷地内の状況・立地条件

敷地内に旧第2庁舎が存在し、現在、社会福祉協議会が暫定利用中であり、同建物は老朽化しており、新たな方向性が決定すれば解体可能敷地東側に保健センターが隣接しており、当該土地の一部を保健センターの駐車場として活用しており、駐車場50台分(1,625㎡)は引き続き確保が必要である。今年度中に「吉川市庁舎跡地福祉の拠点整備基本構想」を策定予定

■ その他情報

最寄りのバス停は、「ルネサンス吉川入口」でバス停から敷地まで約300m。 旧庁舎跡地の周辺は住宅地である。

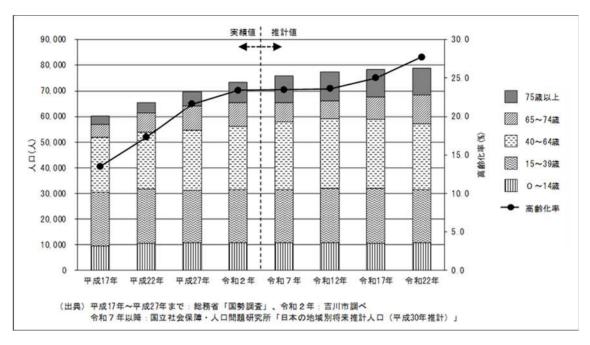
庁舎跡地の基礎情報・ 条件

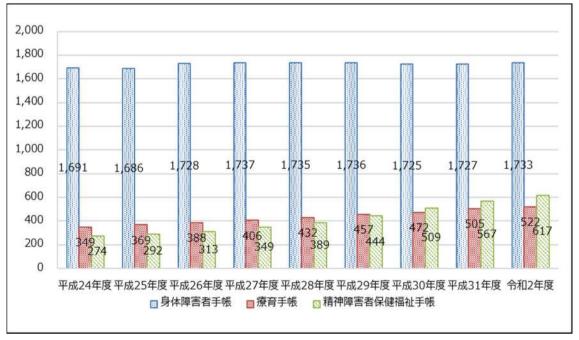
敷地周辺の他の公共施設の立地状況



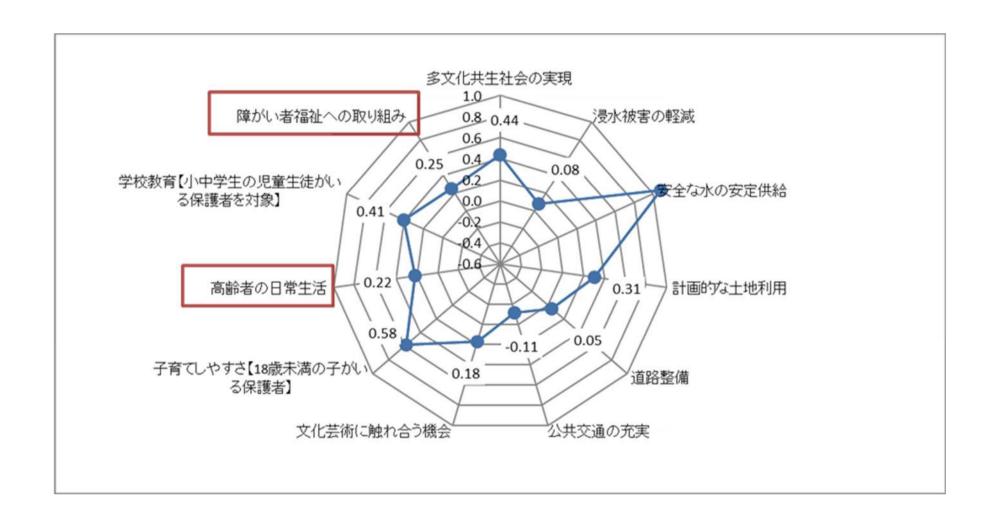
【市内人口・高齢化 率】

【市内の障がい者の現 状】





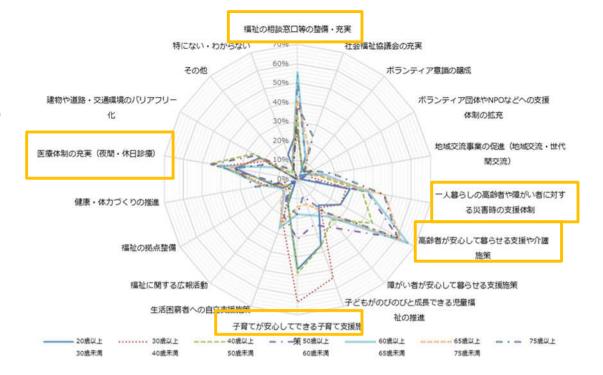
●市民ニーズ(市民意識調査)

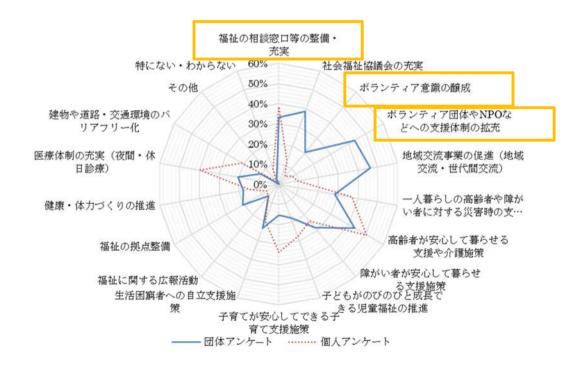


●市民アンケート

(第4次吉川市地域福祉計画の策定にあたり)

●団体アンケート





まとめ

- テーマ
- 地域コミュニティを支える福祉的拠点機能を備えた施設の建設、または、同施設の機能を備えた民間事業者の誘致
- 現時点での庁内検討委員会での内容 地域共生社会のための場(例:社会福祉協議会) 高齢者の生きがいづくりのための場 障がい者の生活支援のための場 多世代が集える場